

# OOMUKAI TIMES



第171号/2021年8月1日発行 編集発行：大向市民センター（愛称：きんぽ一館）  
 大向地区 人口 318人（男性 140人 女性 178人）/高齢化率 65.1%/世帯数 180世帯（7/1 現在）  
 Webではカラー版をご覧ください。http://shunan-chiikijoho.jp/council/omukai QRコード   
 ☎：88-0312 E-Mail：oomukai-ko@city.shunan.lg.jp ←情報があればこちらまで！

## 定期講座の ご紹介！

大向市民センターでは現在4つの定期講座が行われています。感染症対策など工夫を施し、皆様のいきいきと活動をされています。

ある講座の代表の方のお言葉で、「みんなで何日、何週間かに一回集まってお話しするだけでも生活が楽しくなる。だからこれからも続けていききたい」という言葉が胸に響きました。

参加希望や新たな講座の受付なども行っていますので、市民センターにご相談ください！



**いきいき百歳体操**  
毎週月曜日

日常生活で必要な筋肉の維持、向上を目的とした体操を行っています。ゆっくりとした運動がメインですが、程よく汗をかくことができます。運動中のおしゃべりも楽しさの秘訣かもしれません。



**料理教室**  
毎月第一木曜日

その季節に旬を迎える食材や地元で取れた野菜、自分たちが食べたいものをメインに和気あいあいとお料理をされています。この時は大向で取れた葉を使い、柏餅を作られていました。



**健康マージャンクラブ**  
毎月第一、三月曜日

健康マージャンは賭けのないマージャンで、認知症防止など様々な効果があります。最初は初心者だった受講者もメキメキと上達してきたと、講師の方もあっという間に新しくて始めてみたい方大歓迎です。



**大正琴**  
毎月第二、四金曜日

大正時代に流行した大正琴の練習をしています。五線譜が読めなくても演奏できるため、楽器初心者も安心して楽しむことができます。何十年も前から続いている伝統的な講座で、皆様腕前は折り紙付きです。

もっと

# 元気発見！ 大向

このコーナーでは、大向地区に住む元気な人や風物、又その季節に出会う素敵な光景など、出会いやふれあいの中から見つけた「大向の元気・素敵」を紹介します。



のうじくみあいほうじん 副会長 山田 英季さん(石の原)

副会長 山田 英季さん(石の原)



石の原の  
田んぼ

やまびこ はるこ 山本 春子さん(二俣上)

月1~2回大向市民センター前に来るやまびこ号を楽しみにしている山本春子さん(二俣上)。読書が好きで、お家にはたくさんのお本があり、同じく読書好きのお友達が借りに来ることもよくあるそうです。

好きな本のジャンルは時代小説や推理小説など。子供さんが購入した本を読んで一緒に話をするのも楽しみの1つです。

ご年齢が80半ばとは思えないほどお元気な山本さんですが、なかなか遠くまで出かけることが難しいということで、やまびこ号が来ることが本当に嬉しいとおっしゃっていました。

いつか足を良くして、好きな小説に出てくる日光東照宮に行ってみたくて夢を教えてくださいました。叶うといいですね♪

やまびこ号とは

周南市内を巡回する移動図書館で、様々なジャンルの本を借りることができます。また、読みたい本を予約することもできます。本を借りる際は、図書館カードが必要です。

石の原地区では、平成28年度より農事組合法人「みらい向の里」(以下、法人)を設立し、29人の組合員のもとで稲作を行っています。山田さんは縁の下の力持ちとして、会長(隅哲也さん)の補佐や長年の経験や知識を活かして、法人の活動に尽力されています。

法人の目的は、「少子高齢化で農業従事者の減少が進む中、荒廃農地を無くし、環境の保全を行うことで地域の活性化を行う」ことです。そのための事業として、高齢などを原因に管理が難しくなった組合員の田んぼを他の組合員に預け、稲作をしてもらうよう調整するなど工夫をしています。

法人のメリットとして、月2回程度集まる会議で方針などを確認できることがあります。昨年被害をもたらしたウンカの流行に対しても、予防時期が良かったため被害を抑えることができました。

「大向は水や土壌が良いため、いいお米がとれる」と山田さん。中でも酒米は徳山の地酒「原田」に使用され、「周南市の中でも大向の米が一番いいと声を聞いたこともある」ということです。

「当初考えていたよりも、法人化は大変であったが、なんとか軌道に乗るようになった。儲けはほとんどないが、地域のためにこれからもできるだけ続けていきたい。」とおっしゃった山田さん。取材にも真摯に対応していただき、大変勉強させていただきました。



# ちゅっせー息

今年の「山の日」は？



八月の祝日「山の日」は、「山に親しむ機会を得て、

山の恩恵に感謝する日」として、二〇一四年に制定さ

れた国民の祝日で、始まったのは二〇一六年です。

毎年、「八月十一日」が「山の日」にあたります。

ただし、今年は東京オリンピック・パラリンピック

競技大会特別措置法により、「山の日」は閉会式当日の

八月八日（日曜日）に移動、九日は「山の日」の「振替

休日」となりました。

当初は、閉会式翌日の八月九日に移動させることを

想定していましたが、長崎原爆の日である八月九日を

祝日とするのは好ましくないとらじ意見が出たため

「山の日」は閉会式当日の八月八日に移動させ、九日は「振替休日」となったそうです。

「家庭のカレンダーを見られて「あれっ？」と思われた方も

いらっしやるのでは。八月十一日が山の日になっているよ

と。これは祝日を移動させることが国会で議決されたのが、

昨年十二月。ほとんどの業者がすでに、新しいカレンダー

を作って配られたあとだったのです。

お勤めの方は、「ご注意くださいね。また、同様にすでに

七月に「海の日」と「スポーツの日」の祝日が移動していま

すので、今年は十月の祝日がなくなりました。うっからし

て、十月十一日に休まれませんように。」



このコーナーでは、大向地区の団体や個人から地域にお知らせしたい情報を紹介します。内容に関するご質問や掲載したいことなどございましたら、大向市民センターへご連絡ください。

## 大向コミュニティ推進連絡協議会からのお知らせ

### 大向地区 夏の行事について

梅雨も明け、今年も暑さ厳しい季節となりましたが、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症について、大向地区でもワクチン接種が進みつつありますが、全国的にも未だ終息が見通せない状況です。そこで、楽しみにされている皆様には申し訳ありませんが、今年度も**夏祭りは中止**とさせていただきます。慰霊祭につきましては感染症対策を徹底したうえで、新精霊、戦没者遺族の合同で開催いたします。

また、8月14日（土）20時から今年度も3分ほどの間、花火の打ち上げが行われる予定です。詳細は別添チラシをご確認ください。

今後とも地域の皆様の交流の助けとなる活動を目指してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

## 大向市民センターからのお知らせ



例えば・・・

- ☆高齢者向けスマートフォン講座
- ☆生活習慣病予防講座
- ☆お菓子づくり講座など

### 市民センター講座の開催について

大向市民センターでは、皆様のくらしがより楽しいものになるように、講師や地元の方などが開催する単発の生涯学習講座の開催を検討しています。過去の例として、大向では**ピザづくり**や**ヨガ教室**、**健康マージャン講座**などが行われました。そこで、皆様が興味・関心があることや、「開催して欲しい！」または「自分が講師として開催できる！」という講座がありましたら、ぜひ教えていただきたいと思います。

市民センター入り口付近にアンケートを設置していますので、記入して回収箱に入れていただくか、直接窓口やお電話で教えてください。どんなことでも構いませんので、たくさんのご意見をお待ちしています！

## 8月の行事予定

○合同慰霊祭 8月14日（土）18：00～（場所：大向市民センター）

○大向市民センター定期登録講座について

- ・いきいき百歳体操 毎週月曜日 10：00～
- ・大正琴 毎月第2・第4金曜日 10：00～
- ・健康マージャンクラブ 毎月第1・第3月曜日 13：30～

※料理教室は今月はありません。

○やまびこ号巡回日 8月10日（火）、8月28日（土）14：30～15：00